

運輸・通信

道路

平成24年4月1日現在の道路実延長は、2万4,977kmで前年と比べると、59km(0.2%)増加しています。

内訳をみると、国道1,200km(構成比4.8%)、県道2,689km(同10.8%)、市町道2万1,088km(同84.4%)となっています。

道路の改良率をみると、国道は90.7%、県道69.0%、市町道48.6%となっています。

また、道路の舗装率をみると、国道は97.5%、県道95.9%、市町道77.2%となっています。

図32 道路実延長状況

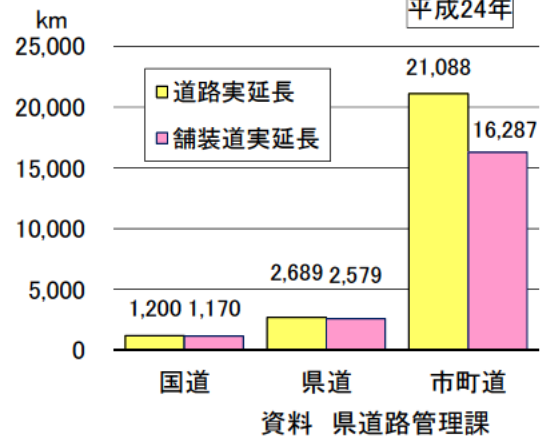
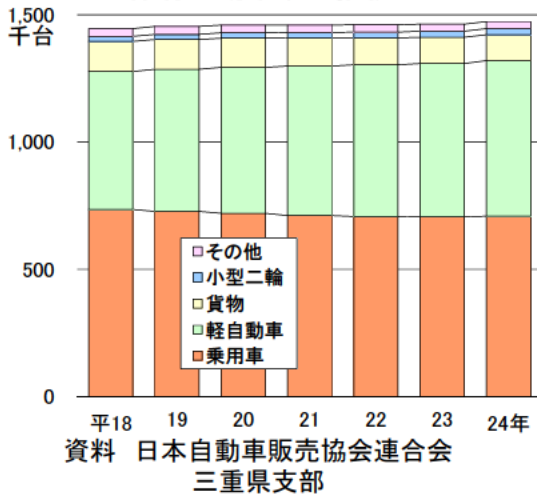


図33 保有自動車数の推移



自動車

平成24年3月31日現在の自動車保有台数は147万3,445台で、前年に比べ1万560台(0.72%)増加しました。

車種別にみると、乗用自動車(普通及び小型)が70万8,489台(構成比48.1%)で最も多く、次いで軽自動車61万1,628台(同41.5%)、貨物自動車10万1,772台(同6.9%)、特種(殊)用途車2万4,346台(同1.7%)などとなっています。

公共輸送機関

平成22年度の乗合バス・タクシーの年間利用者数は、乗合バスが2,846万3千人、タクシーが800万人9千人で、前年度と比べると、乗合バスは21万9千人増加、タクシーは4万1千人減少しています。

平成23年度の私鉄の年間利用者数は、JRが1,170万5,485人、JRを除く私鉄が7,685万9,663人で、前年度と比べると、JRは16万971人減少、JRを除く私鉄は18万174人増加しています。(私鉄の駅の一部は平成19年中に利用者数のカウント方法が変わっていますので、前後の年の比較には留意が必要です。)

図34 公共交通機関の年間利用者数の推移

